

平成21年8月31日

保護者各位

富山県立富山北部高等学校

校長 橋本 芳夫

## 集団かぜ等の予防対策について

報道などでご存知のとおり、県内外の学校で集団かぜが流行しています。本校でも感染の拡大防止に努めていますが、かぜを訴える生徒が増えてきており、今後、さらに流行することが予想されます。

学校では手洗いやうがい、換気に心がけ、かぜの予防に努めておりますが、ご家庭でも下記の事についてご配慮をいただき、感染の拡大防止にご協力をお願いします。

### 記

#### 1 朝、登校前には必ず体温を測る。

このような症状がある時には、登校について慎重にお考えいただき、まず、医師の診断・治療を受けて、ゆっくり休んでください。

- ・ 37.5度以上の熱がある場合。
- ・ 平熱より1度以上高い場合。
- ・ 熱がなくても、顔色が悪く、頭痛・のど痛・関節痛・悪寒等がある場合。

- 2 こまめに手洗い・うがいをする。(外出後、食事前、トイレ後、くしゃみ・咳・鼻かみ後<sup>など</sup>)
- 3 規則正しい生活(特に睡眠やバランスのよい食事)を心がける。
- 4 室内の空気を換気し、適度な温度と湿度を保つように心がける。
- 5 かぜの流行期には、できるだけ外出を避け、休日は休養する。

もし、かぜをひいてしまったら、早めに休養させ、完治してから登校させてください。

また、インフルエンザと診断されたら出席停止扱いになります。学校へ電話連絡の上、登校時に医師に記入してもらった裏面書類(登校許可証明書)を持たせてください。